

□ 要請番号 (JL24222B10)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-------|------------|------|------|-----------|------|----------------------------------|
| ジャマイカ | G182 小学校教育 | | 個別 | 交替 2代目 | 2年 | ・2023/2・2023/3・ 2023/4・2024/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育青年省

2) 配属機関名 (日本語)

ポート・アントニオ小学校

3) 任地 (ポートランド県ポート・アントニオ) JICA事務所の所在地 (キングストン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同校は、ジャマイカ島の北東部に位置するポートランド県の県都ポートアントニオにある中規模の公立小学校校である。児童数約650名、6学年で計25クラス。教員31名。授業は7時～12時、12時～17時の2シフト制で実施されている。コロナ禍においてはリモート授業を実施していたが、2022年より全面的な対面授業を再開している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

算数の学力向上は、同国初等教育の優先課題の一つである。2011年にJICA海外協力隊の活動がきっかけとなり導入された毎日15分の計算時間(Calculation Time)が、現在約80のモデル校において実施されており、同校もそのモデル校の一つであり、Calculation Timeのより効果的な実施による基礎計算能力の向上への支援が求められている。また、同国は国際学力調査への参加を表明しており、教員の能力向上、授業改善を通じた分かりやすい授業方法の提案が求められている。指導学年等は、赴任後に配属先との協議によって決めるが、特に低学年の数の理解、加減乗除といった基礎計算能力の向上に重点を置いた支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

Calculation Timeや同僚教師の授業サポート、および隊員によるモデル授業を通じ、特に1～2年生の基礎計算力の向上を目指した同僚教員の能力向上、授業改善を目指し、次の活動を実施する。

- Calculation Timeが児童の理解促進、計算力向上につながるよう効果的な実施方法を支援する。
- 特に1～2年生の同僚教員の算数授業をTTや教材作成等により支援する。
- モデル授業を通じて同僚教員の授業改善を支援する。
- 活動後半、コロナ感染が十分に低いと判断される状況においては、地域の学校教員を対象とした算数ワークショップの実施も期待される。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

算数指導用教材、プロジェクター等

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:
校長(女性)、副校長(男性)
教員(31名、男性3名、女性28名)
活動対象者:

児童(6～12歳、主な対象生徒は低学年)
同僚教員

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[学歴]：(大卒) 教育学 備考：配属先の要望

[性別]：(男性) 備考：安全対策上の理由

[経験]：(教員経験) 3年以上 備考：同僚教員への助言も必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(21～32℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】